

京柔整復師会報

新年号 機関誌 161・162号合併号



新年のご挨拶

「京都府柔道整復師会創立100年を迎えて」

会長 長尾 淳彦

トピックス

本会Facebook, Instagramページ開設

特別投稿

「高齢化社会」を迎えて(その3)－「終活」の具体的進め方(2)－
本会顧問 弁護士 薦田 純一

公益社団法人 京都府柔道整復師会

令和 4年 1月20日





医療・スポーツ・福祉業界で
活躍できる
柔道整復師を目指そう

柔道整復科 3年制

I部 [昼間] 午前集中コース
午後集中コース

目指す資格 ▶ 柔道整復師 (国家資格)

柔道整復師は骨折、脱臼、ねんざなどのケガの施術を行える数少ない資格です。また、資格取得後は接骨院などを独立開業できることも大きな魅力です。本校では、授業+αでスポーツの知識を身に付けることができる、多職種連携授業を行っております。卒業後はスポーツ現場で働くことも可能です。

業界で活躍する
柔道整復科の卒業生

1,249名

2007年度～2020年度卒業生実績

開校以来、毎年多くの卒業生を輩出！
整骨院や整形外科、福祉施設など
様々な分野で活躍しています。



京都医健
スポーツ現場力
アカデミー **KISA**

あなたの目指す未来に“スポーツ現場力”をプラス



医療に+αで美容が学べる

トータルビューティー科の先生から直接美容
について学ぶことができ、フェイシャルエステ
の資格取得も目指すことができます。



京都で唯一！

京都府
柔道整復師協会
主催の
保険講習会
を学内で開催！



滋慶学園 総長杯 柔道大会

11 連覇達成



鍼灸科 午前集中コース 午後集中コース I部 [昼間] 3年制	理学療法科 I部 [昼間] 4年制 II部 [夜間]	作業療法科 I部 [昼間] 4年制	視能訓練科 I部 [昼間] 3年制	スポーツ科学科 2年制
スポーツマネジメント テクノロジー科 4年制 (2022年4月設置予定)	トータルビューティー科 2年制	言語聴覚科 I部 [昼間] 2年制 ※大卒者対象	社会福祉科 II部 [夜間] 1年制 ※大卒者対象	精神保健福祉科 II部 [夜間] 1年制 ※大卒者対象

医健KEN 京都医健専門学校

フリーダイヤル **0120-448-8081** ケータイからもOK! Eメール info@kyoto-iken.ac.jp

〒604-8203 京都市中京区衣棚町51-2

京都医健 で検索

HPはコチラから



目 次

●	新年のご挨拶	会 長	長尾 淳彦	3
●	新年のご挨拶	京都府知事	西脇 隆俊	5
●	新年のご挨拶	京都市長	門川 大作	6
●	新年のご挨拶	京都府医師会会長	松井 道宣	7
●	新年のご挨拶	衆議院議員	田中英之	8
●	新年のご挨拶	参議院議員	二之湯 智	9
●	新年のご挨拶	参議院議員	西田 昌司	10
●	新年のご挨拶	京都府議会議員	田中英夫	11
●	新年のご挨拶	京都府議会議員	片山 誠治	12
●	新年のご挨拶	京都市会議員	橋村 芳和	13
●	新年のご挨拶	元衆議院議員	伊吹 文明	14
●	新年のご挨拶	副会長	林 啓史	15
●	新年のご挨拶	保険部長	中村 英弘	16
●	新年のご挨拶	経理部長	谷山 和浩	17
●	新年のご挨拶	学術部長・保険部副部長	今井 雅浩	18
●	新年のご挨拶	広報部長	中川 稔貴	19
●	新年のご挨拶	学術副部長・広報副部長	中村 賢治	20
●	新年のご挨拶	事業部長・総務副部長	兼田 旭紘	21
●	新年のご挨拶	監事	薦田 純一	22
●	新年のご挨拶	監事	細川 義昭	23
●	新年のご挨拶	京都府柔道整復師会指定居宅介護支援事業所 代表	長尾 淳彦	24
●	新年のご挨拶	京都市伏見地域介護予防推進センター 代表	長尾 淳彦	24
●	新年のご挨拶	京都府柔道整復師協同組合 理事	長尾 淳彦	25
●	第49回衆議院議員総選挙			25
●	令和3年秋の叙勲「長尾淳彦会長 藍綬褒章受章」される			26
●	「中田康人副会長、永眠される」 中田康人副会長の訃報に触れて	会 長	長尾 淳彦	27
●	第76回京都接骨学会・保険講習会 (令和3年度運動器疾患対応力向上実施事業)			28

✿ 「第33回市民スポーツフェスティバル」	30
✿ 令和3年度近畿少年柔道形競技会	31
✿ 文部科学大臣杯争奪 第30回日整全国少年柔道大会 第11回日整全国少年柔道形競技会	32
✿ 本会Facebook、Instagramページ開設	33
✿ 「匠の技 伝承プロジェクト」	34
✿ 投稿 【日頃よく目にする疾患と徒手検査法いろいろ】 上京支部 前学術部員 熊中基弘	35
✿ 特別投稿 「高齢化社会」を迎えて（その3）－「終活」の具体的進め方（2）－ 本会顧問 弁護士 薦田純一	37
📖 支部だより ・下京・南支部会報告	39
👤 会員の動静	40
🗣️ 掲示板コーナー	40
📄 編集後記	41

表紙の写真

虚空蔵法輪寺

京都市の西に鎮座する虚空蔵法輪寺は、十三参りで全国的にも有名で「虚空蔵菩薩」と深い因縁のある寺です。丑寅の方角の守護神であることから丑年・寅年生まれの人への守り本尊でもあります。法輪寺の本殿前には狛犬の代りに珍しい『狛虎』と『狛牛』がいます。ちなみに虎が阿、牛が吽の役割を担っているとされています。境内の展望台からは渡月橋を真横から見下せます。西暦800年頃に架設された橋がのちに「法輪寺橋」と呼ばれ、更に亀山上皇（1274年～1287年）がこの橋を見て「くまなき月の渡るに似たり」として「渡月橋」と命名されたといわれています。

（参考：虚空蔵法輪寺ホームページ <https://www.kokuzohourinji.com/index.html>、トラベルjpホームページ <https://www.travel.co.jp/guide/article/8115/2021.12.23>アクセス）

新年のご挨拶

京都府柔道整復師会創立100年を迎えて



公益社団法人京都府柔道整復師会
会長 長尾 淳彦

新年あけましておめでとうございます。

日本に「新型コロナウイルス感染症」という言葉が広く知られて2回目の元旦です。昨年の元旦は「おめでとう」や「おめでとうございます」という言葉を使うのを憚りながらのご挨拶でしたが今年は心新たにそして希望を持ってニューノーマルな生活に「明けましておめでとうございます！」と言いたい。

2022年は京都府柔道整復師会創立100周年の年です。

我が、京都府柔道整復師会は、大正11年、1922年に創立され、京都の初代会長は大正9年柔道整復術公認時の第1回柔道整復師免許試験に合格された稲葉太郎先生です。

稲葉会長の肩書は「大日本武徳会本部 武道専門学校教授 柔道教士」で京都岡崎にあった武道専門学校（武専）の教授をされていました。柔道と接骨は古くから親密な関係を表しております。京都府柔道整復師会の第1回総会は四条大橋西詰めの「八百政（現在の東華菜館）」で開催されました。稲葉初代会長は柔道整復師の教育にも熱心で大正10年に岡山県柔道整復師会 初代会長の安井寅吉（やすいとらきち）先生と共著で「柔道整復術」という当時の柔道

整復師の教科書を刊行されています。ちなみにこの書は国立国会図書館デジタルコレクションのサイトで閲覧可能であります。

100年の歴史を刻み、次の世代の100年へ襷を繋ぐ責任が我々にはあります。

柔道整復師のアイデンティティは何か？これは応急手当と言えども骨折・脱臼の整復固定ができるということです。医師と柔道整復師以外、骨折・脱臼の整復固定は禁止事項です。骨折・脱臼の整復固定ができるということ医師とは柔道整復師だけに与えられた禁止事項の解除です。この骨折、脱臼の整復固定技術があるから「捻挫」「打撲」「挫傷」などの負傷は医師の同意なしに柔道整復師の判断のもと施術ができます。骨折・脱臼施術をきちんと行うには知識技術が充分備わっていること。そして、柔道整復師が行える範囲の骨折・脱臼なのかという鑑別能力。医師と相談の上、施術を継続的に行う等。それに職業倫理が備わり存在価値を有しています。このことは柔道整復術公認の大正9年から脈々と受け継がれ現在に至っています。

機能訓練指導員や介護支援専門員としての介護保険関連業務についてもこうした柔道整復師のアイデンティティが担保となって参入できたものです。

最後になりますが、今一度原点に戻り、柔道整復師としての立ち位置を着実にしたいと思っています。

歴史に裏付けされた柔道整復の伝統の重さを感じ、京都府柔道整復師会に寄せられる期待や要望を深く受け止め、次の時代を担う若者の人材育成とともに地域社会の発展に貢献できる柔道整復師会として更に精進いたします。

関係各位の皆様におかれまして今年一年が素晴らしい年になるとともに、ご繁栄とご健勝を祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

令和4年1月1日



府民の皆さまと力を合わせ 京都の夢を実現



京都府知事 西脇隆俊

あけましておめでとうございます。府民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の新型コロナウイルス第5波では、これまでに経験したことのない感染拡大を引き起こしました。この波を乗り越えられたのも、すべての府民の皆さま・事業者の皆さま、そして医療従事者をはじめ関係の皆さまのご協力の賜であり、心から感謝と敬意を表する次第であります。

人類が対峙する新型コロナウイルスは、生命や健康を脅かすだけでなく、世界経済をも混乱に陥れました。われわれは感染予防対策を日常生活に取り入れ、ワクチン接種を進め、医療提供体制を整えるなど、この困難

を乗り越えるため、力を合わせ立ち向かっています。

「あなたが一人で見える夢はただの夢だ。みんなで見る夢は現実になる～ A dream you dream alone is only a dream. A dream you dream together is reality～」

これは、ヨーコ・オノとジョン・レノンが伝えるメッセージです。

われわれは困難を乗り越えた先に見える「夢」を現実のものとするため、力強く歩まなければなりません。夢の形は人それぞれですが、誰もが夢を抱き、夢に向かってチャレンジすることができる社会を築きたい。そのためには「府民と共に 京都夢実現プラン（京都府総合計画）」をさらに前進させる必要があります。

こうした中、これからの京都発展の原動力となる文化庁の京都移転、新名神高速道路の開通、大阪・関西万博の開催が続きます。時機を逸することなく、京都が持つ魅力の源泉である文化の価値をしっかりと国内外に発信することはもちろん、基盤整備を活かした産業戦略と一体となった雇用戦略の展開など、京都の夢を実現するため、着実に取り組んでまいります。

今年は寅年です。「寅」は動くを意味し、芽の出たものが成長していく年です。明治以来初の中央省庁の移転となる、文化庁の京都移転という新しい幕開けに向け、この一年がよりいっそう弾みとなりますよう、皆さまと一緒に夢に向かって邁進してまいります。

今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

持続可能な財政を確立し、魅力あふれる京都を 共に未来へ！改革に邁進します。



京都市長 門川 大作

あけましておめでとうございます。

まずは、公益社団法人京都府柔道整復師会の皆様の常々の御指導・御支援に心から御礼を申し上げます。昨年はコロナ禍の厳しい日々でした。そんな中、命と健康、暮らしを共に守り抜く！本市では医療関係者はじめ市民・事業者の皆様の御理解の下、医療・検査・相談体制を大幅に強化。ワクチン接種も大きく進みました。

そして迎えた新たな年。感染状況を注視しつつ、市会、市民、各界代表の皆様と対話を深め、府市協調で切れ目のないコロナ対策を推進。市民生活・雇用・経済・教育・文化・観光の下支え、回復に全力投球します。

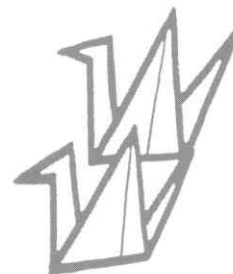
本市ではこれまで、福祉、教育、子育て支援等の分野で、国の水準を上回る施策を展開。それらは、全国トップ水準の福祉、子育て、保育・幼児教育の質の確保や保育所待機児童8年連続ゼロ、小・中学生の学力全国トップレベル、都市格の向上、「SDGs先進度」全国1位等の高い評価につながっています。一方、この間、年間人件費270億円削減をはじめとする行財政改革を推進。経済も活性化し、コロナ前の5年間で市税収入は9%増となり、過去最高を更新しました。

しかし、収支不均衡の構造が長く続く中、国からの地方交付税が大幅に削減され、そこへコロナ禍。本市の財政は今、危機に直面しています。輝かしい京都の未来のため、子どもたちや困難を抱える方々のために、まずは市職員の給与カット等の行財政改革を断行。限られた財源を吟味・再配分し、市民の皆様丁寧に御説明しながら、京都ならではの福祉、子育て、教育、安心安全をしっかりと守ってまいります。

同時に、京都の強みを生かした成長戦略にも着手。激甚化する災害への備えとともに、「2050年CO2排出量正味ゼロ」に向けたまちづくり、産業用地・オフィス、働く場所の確保や住居の創出で若い世代に選ばれる都市に。「誰一人取り残さない」デジタル化の推進など、「挑戦と改革」で確かな未来を展望します。

今後、「文化庁」が京都に全面的に移転。政府機関の移転は明治維新後初のことです。さらに、京都駅東部・東南部へ「京都市立芸大」とアート集団「チームラボ」が進出を控えるなど、地域と経済を元気にする創造的なプランが各所で始動しています。先端企業やスタートアップが次々と京都で生まれ、また、拠点を置く流れも更に加速させていきます。

魅力と活力ある京都のまち、持続可能な未来へ。覚悟を決めて市民の皆様と共に歩みを進めてまいります。



新年のご挨拶



一般社団法人京都府医師会
会長 松井道宣

明けましておめでとうございます。

公益社団法人京都府柔道整復師会の皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、日頃より、公衆衛生の向上、府民の健康増進に寄与し、柔道整復師の資質向上、生涯教育、公益活動等の様々な面において重要な役割を果たされておられますことに、深甚なる敬意を表します。

さて、京都府における新型コロナウイルス感染症の最初の感染者が一昨年1月末に確認されてから約2年が経過いたしました。未知なる新興感染症の出現により、日々刻々と状況が変化する中、医療現場は過去に経験したことのない混乱に陥りましたが、今回の感染症を経験したことによって、平時からの医療体制の確保、行政との連携強化の重要性を改めて認識することができました。これまでの対策を振り返り、検証することで、今後も繰り返し起こるであろう新興・再興感染症に備える必要があると考えております。

また、昨年10月4日に岸田新内閣が発足し、コロナ対策として「岸田4本柱」が掲げられましたが、重要課題として全世代が安心できる社会保障制度の構築に向けて改革が進められる中、私たち医療関係者を取り巻く環境は依然として厳しく課題は山積しております。本会といたしましても、これまでの経験を生かし、京都府柔道整復師会の皆様をはじめ関係団体との更なる連携強化を図ってまいりますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を願いつつ、貴会の今後のますますのご発展とご活躍をご期待申し上げますとともに、本年が会員の皆様方にとって良き一年となりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問
文部科学副大臣

衆議院議員 **田中英之**

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人京都府柔道整復師会の皆様におかれましては、お健やかに令和4年の新年を迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。

長尾淳彦会長をはじめ会員の皆様には、平素より私の諸活動に温かいご理解とご支援を賜っておりますことに心より御礼申し上げます。また昨年は多大なるご支援をいただきありがとうございました。衷心より感謝申し上げますとともに、この御恩に報いるべく全力で働いてまいる所存であります。

第二次岸田政権において文部科学副大臣に再任されました。引き続き、文部科学行政を担い、担当する分野はもとより、文化庁の京都移転等、京都のため、日本のために尽力してまいります。今後も変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

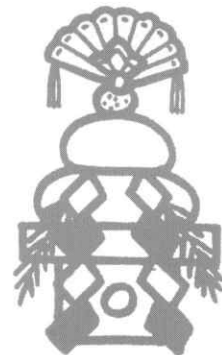
さて、医療職種である柔道整復師は我が国が認めた国家資格であるのはいまでもありません。日本の伝統である柔道整復は医療のみならず、その高い精神性においても特筆すべきものがあります。確かな技術と知識に加え、人が持つ自然治癒の能力を引き出し、心と体を整えていく匠の技は、皆様の日々の研鑽により培われるものであります。「医療」「介護」「福祉」「救護」「スポーツ」等の分野を中心に、関わりを持たれるすべての人々が健康で生き活きとした日常生活を送っていただけるようご尽力いただき、私たちの身近な相談相手として、それぞれの地域においてご活躍くださいますようお願い申し上げます。

コロナ禍においてはその最前線で、人々の心と体のケアに全力であたってこられました柔道整復師の皆様には深い敬意を表し、改めて御礼を申し上げます。

結びに、公益社団法人京都府柔道整復師会の一層のご隆盛と、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたします。

本年が皆様にとって輝かしい年となりますようお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年が皆様にとって輝かしい年となりますようお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問
国務大臣・国家公安委員会委員長
参議院議員 **二之湯 智**

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より、京都府柔道整復師会におかれましては、会長 長尾 淳彦様を先頭に、柔道整復学術・技術の研鑽に精力的に取り組まれ、国民医療の向上はもとより、各種研修会活動や柔道を通じた青少年の健全な育成を目指す幅広い社会貢献活動などにも多大なるご尽力を頂きまして深甚なる敬意を表します。

また、京都府柔道整復師会役員・会員の皆様方には自由民主党並びに私の諸活動に対しましても、格別のご指導ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

先の衆議院議員総選挙におきましては、京都府柔道整復師会の皆様方にも多大なるご支援をいただいた結果、岸田政権が信任を得る結果をいただき、心より感謝申し上げる次第であります。

今日の世界情勢は大きく変貌しており、これまでの常識では対応することが難しく我が国を取り巻く安全保障環境では様々な課題や不安定要因が存在しております。また次第に減少傾向にあるとはいえ、一昨年から世界中の経済、生命、身体、生活様式に大きな影響を及ぼしている新型コロナウイルスによる各方面への影響は、依然として大きなものがあります。これらの状況をより改善し、国民の皆様方が安心安全な生活が出来ますよう、全力を投入して参ります。

結びに、本年が皆様方にとりまして素晴らしい一年になりますようお祈り申し上げますとともに、京都府柔道整復師会の益々のご発展と、会員の皆様方のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げます。



新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問
自由民主党京都府支部連合会 会長
参議院議員 西田 昌 司

令和4年の新春を謹んでお祝い申し上げます。

京都府柔道整復師会の皆様には平素より格別のご芳情を賜り、厚く御礼を申し上げます。

柔道整復術は日本の伝統医療であり、古くは「ほねつぎ」、今日では「整骨」「接骨」と呼ばれ、日本国民の暮らしに根付き、ケガの予防、治療、健康増進に大いに貢献してきたという歴史を有します。

貴会におかれましては、長尾淳彦会長を中心とした会員皆様方の強い絆の下、柔道整復に対する社会的要請に応じて、国民の治療を行うとともに、災害救護や防災訓練への協力、スポーツ大会のボランティア活動、諸外国への柔道整復術の普及活動など、平素より様々な分野の社会貢献に情熱をもって取り組まれておられますことに、心より敬意を表します。

柔道整復を始めとする日本の医療業界を取り巻く環境は大きく変化しております。貴会は国民の暮らしに根付いた柔道整復の伝統を守りながら、地域住民や国民利益のためにいかに貢献できるのかという視点に基づき、未来に向けた改革を進め、社会に貢献できる仕組みの再構築を目指しており、その取り組みは大変意義深いものです。

今後とも、貴会がこれまで培われた実績と信頼の下に、国民が安心し、生き甲斐をもって暮らせる豊かな社会の形成に貢献されることを願っております。

新しい年を迎えた今、京都府柔道整復師会の皆様方のご理解とご協力の下、私も国民生活の向上と京都府の発展のため、岸田政権の新しい資本主義を推進し、日本経済を再生させるべく、微力ではありますが、全力を尽くす所存であります。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、柔道整復術の継承と益々の発展、そして京都府柔道整復師会、並びに会員皆様方の一層のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問

京都府議会議員 **田中英夫**

新年あけましておめでとうございます。

長尾淳彦会長をはじめ公益社団法人京都府柔道整復師会の先生方には、令和4年の初春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、第5波の厳しい状況は一応脱出できたところではありますが、完全にコロナウイルスが無くなった訳でもなく、収束時期はまだまだ見通せない状況でありますだけに、府民の皆様のご協力によって大事に至らぬよう、感染防止の徹底を改めてお願いしてまいらねばと思う毎日です。

そんな中において、柔道整復師会の先生方には、身体も心も固まった人々の気持ちを柔らげる治療はもとより、府民の健康と福祉の向上に日々ご貢献いただいていますことに深い敬意と感謝を捧げます。

府に於いてもコロナ対策はもとより、西脇知事により策定された新総合計画により、一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府を目指して、子育て環境日本一など様々なチャレンジを進めてまいります。

また、柔道整復師会の先生方には常日頃より我々自由民主党へ力強いご支援を賜わっていますことにも重ねて厚くお礼申し上げます。特に昨年は衆議院選挙につき多くのご支援を賜わり誠にありがとうございました。厳しい結果とはなりましたが、本府の政治行政の安定に向けて、今後も一層の努力を続けてまいります所存です。

また、本年は知事選挙、参議院選挙と京都府にとって重要な選挙が続きます。どうぞ変わらませぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

併せて私事で恐縮ですが、昨年5月府議会議長を退任させていただき、現在自民党府連幹事長の職を務めさせていただいております。これからも精進してまいりますので今後共のご指導をよろしくお願いいたします。

結びにあたり、本年が皆様にとって最良の年となりますよう、併せて公益社団法人京都府柔道整復師会の益々のご発展と会員先生方のご繁栄をお祈りし、新年のごあいさつといたします。



新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問
京都府議会議員 片山 誠 治

新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人京都府柔道整復師会の諸先生方におかれましては、輝かしい新年をお健やかに迎えのことに心よりお慶び申し上げます。

貴会におかれましては常日頃より、柔道整復を通じての治療や後進の育成にとどまらず、青少年の健全育成や介護予防活動、救護活動など、多岐にわたる公益性を伴った諸活動を展開されておりますことに、心より敬意を表します。

昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染の影響により皆様方の活動にも多大な影響があったかと思われまします。本年以降もワクチンが普及したとはいえ新型コロナウイルスの完全な収束は難しい状況にあるかと思われまします。しかしこのような状況下においても、府民の健康増進と健全な体力維持、また高齢者の健康寿命維持など、貴会の果たされる社会的役割は今後益々高まりをみせると存じます。府民が安心して暮らせる社会の一端を担っておられる貴会におかれましては、with コロナ時代を見据えて、尚一層の充実した活動をお続け頂きますことを心より願いたします。

私もまた私なりに貴会の諸活動に関わらせて頂き、新型コロナウイルスに屈することなく感染拡大の防止、社会経済活動のバランスを図り、この難局を乗り越えていくため、貴会と共に鋭意努力邁進して参りたいと決意しておりますので、今後ともご指導の程よろしくお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人京都府柔道整復師会の更なるご発展と、会員の諸先生各位のご活躍を心よりお祈り致しまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問
京都市会議員 橋村 芳和

新年あけましておめでとうございます。

皆様には輝かしい新年をお迎えされましたことを心からお慶び申し上げます。

先生方におかれましては、コロナ禍にあっても日本が世界に誇る伝統ある柔道整復を通じて市民の健康の増進のため、日々従事され、そのご活躍に感謝申し上げます。近年は健康長寿が大きく叫ばれる時代にあつて、その社会的使命はより重要になっております。一層のご尽力をお願い申し上げます。

さて、世界に激震を与えております新型コロナウイルスの京都での発生と感染拡大から早くも2年が経過し、国際的な観光都市であり、伝統とものづくり産業のまち・京都市も、様々な面で大きな損害と痛手を受けています。

けています。

私が団長を務めさせていただいております自由民主党京都市会議員団は、このコロナ禍に対して全力を結集し、市民の命と暮らし、財産などを守り抜くべく、国や京都府とも連携を強化し、京都市に対して全庁一丸となる対応を求めて取り組んでまいりました。また経済対策を強く要望したほか、検査体制の充実や医療体制の確保、新しい生活様式の徹底などを求めてきました。未だ感染拡大が続く新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会活動、経済活動の両立を実現し、安定した生活を取り戻せるよう、引き続き取り組んでいきます。

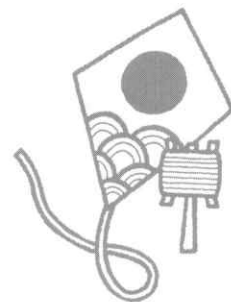
また、昨年10月に衆議院総選挙が執行されましたが、コロナ禍で大変な状況にあつても、一貫して自由民主党を力強くご支援いただきましたことに対しましても、心より御礼申し上げます。

思い返せば平成3年の初当選以来、7期27年間にわたり、京都市政の発展と私の地元である伏見区の躍進のため、京都市会議員として仕事をさせていただいておりますことも、長尾淳彦会長はじめ、会員の皆様の温かいご支援とご指導のおかげであると強く実感致しております。重ねて厚く御礼申し上げます。

来る2月には、令和4年度の予算を審議する定例会が開会致します。日頃より皆様からいただいておりますお声をしっかり市政に反映をし、福祉と医療の先進都市京都の実現のため全力を尽くして参ります。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、京都府柔道整復師会の益々のご発展と皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。



新年のご挨拶



京都府柔道整復師会 顧問
元衆議院議員 伊吹文明

新年明けましておめでとうございます。今年はコロナ禍を克服し、公益社団法人京都府柔道整復師会の先生方にも日本国にとっても良き年であることをお祈りし、変わらぬご厚誼をお願い致します。

私は昨年をもち38年の議員生活に終止符を打ちました。この間に賜りましたご厚誼・ご支援に心より御礼申し上げます。

永年に亘る議員活動のなかで、私は日本社会に受け継がれてきた日本人の生き方、即ち伝統的規範や矜持を大切に、民主制や競争社会・市場経済の避けえぬ弊害を抑え、公正な社会を実現し、自助の気概と自己抑制を失わぬ品性ある国民による品格ある「日本国のかたち」を目指してまいりました。

現実には長寿少子化による労働力不足、豊かさのなかでの勤労意欲の低下と賃金の高騰、その結果としての生産拠点の海外移転、社会保障予算増加による財政赤字、新型コロナウイルス感染症、温暖化による自然災害等多くの難問が生じています。日本が直面するこれ等の障害を乗り越え、次の世代に良き日本を引き継ぐのは、政治は勿論全国民の一致協力した努力が必要となります。自由と民主制の下では、何より日本人の抑制の効いた生き方がこれからの日本を左右すると言っても過言ではないでしょう。これからは一有権者、一国民として、日本社会の在り方、政治の現状等を従来とは違った立場で見つめ直し、必要なことは発言していきたいと考えています。

なお各界の皆さまのご要望もありますので、東京と京都に事務所を残していますので、お気軽にお立ち寄り頂ければ幸に存じます。

国民に永く受け入れられてきた柔道整復術も、自由診療分を除いては療養費払いという公的保険制度に基盤をおいている以上、負担と給付のバランスを無視することはできません。先生方が将来とも有効な治療提供者としてその存在を認められ、尊敬される存在である為にも、管理柔整師制度を適正に運用し、その職務に糊する研修を日本柔道整復師会を中心に行い、社会的に批判を受ける一部の施術者とは一線を画する行動をして頂きたいと思います。先生方のご研鑽を願っています。

結びに、公益社団法人京都府柔道整復師会の今年のご発展と皆さまのご健勝をお祈りします。

父母の 植残したる 柚子を採る

新年のご挨拶



副会長 林 啓 史

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の年頭のご挨拶は、新型コロナウイルス感染拡大が第3波に突入した状況下にあります。ようやく第5波のデルタ株が急減して減少傾向にあるとき、昨年11月下旬に南アフリカで新型変異株「オミクロン株」が確認され、ワクチンの効果を低下させる強い感染力を有する可能性があり、同月末には世界各国に急速に感染が拡大しました。

このコロナ禍により柔道整復師業界が被った被害も決して小さくありません。会員の先生方の施術所経営に与えた打撃は、収入において平均で約30%の減額となったことが、本会の定率会費収入が約30%ダウンしていることから推計できるものであります。また、新築された会館も感染予防のために使用を制限せざるを得ませんでした。総会、役員選挙、学会、保険講習会、研修会、理事会、役員会などでは、主催役員スタッフのみにするなど入館者を最小限に制限したうえで、YouTube 配信、Facebook・Instagram活用、そしてZoomソフ

トによるリモート会議などオンライン開催で対応しました。約2年にわたる行動制限の間、会員の先生方も本会とのつながりにおいて、少なからず疎外感や孤立感を感じられたものと推察します。役職にある者は対面、対話する機会が多かったために、気づかなかつたかもしれません。もっと本会から話しかける工夫ができたのではないかと振り返っております。

まず今流行している変異株が世界規模で収束し、そしていかなる変異株にも対応できる医療水準と人類の相応な対応力がいずれ備わることは、過去の歴史から不可能ではないと考えます。しかし、いつそうなるのかが問題なのです。なぜならば、それまでに甚大な犠牲を払うことになるからです。そのような見通しから、特に産業界ではコロナ禍を逆手に取って意欲的に新常態を開発・展開していくことにエネルギーが注がれています。当然、柔道整復師業界も社会の変革にどのように順化していくのか議論し行動しなければなりません。

本会が掲げている公益目的事業「公3」のなかにある福祉・介護関連の事業が業績を伸ばしています。昨年11月の事務連絡で報告しました「別館」用の不動産購入と新事業はこの部門の拡大であり、収益事業も展開することになります。これによって会費収入への依存を軽くすることにもつながるものと期待しています。

先生方におかれましてもこのコロナ禍を契機に本業を深掘りするだけでなく新たな事業機会を考量されてはいかがでしょう。柔道整復師業の持続可能な業務のあり方を模索し、さらに会員の皆様へは有用な情報と指針を提供することにコミットし続けてまいります。

先生方のご健康とご多幸、さらに勇気ある前進を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



保険部長 中村英弘

新年あけましておめでとうございます。

会員の先生方、ご家族の皆様、関係各位におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、保険部の事業運営に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

2019年12月中国の武漢市で第1例目とされる新型コロナウイルス感染者が報告され、日本でも2020年1月15日に最初の感染者が確認されました。約2年の経過は、パンデミックといわれる世界的な流行となり、世界中でたくさんの方が未だに苦しんでいる状況にあり、特に変わったといえるものではありません。しかし、人間の知恵と努力により進歩したこともたくさんあります。まず、アルコールなどによる手指の消毒やマスクの着用、ワクチンや治療薬の開発と普及、人流抑制の手段、会議や会合などの形態など、ウイルスを予防することやウイルスに勝つための方法などが大きく変わりました。これまで当たり前であったことや今までの常識が常識でなくなり、緊急事態宣言も長期間発出され、私たちにとって試練の期間となりました。

た。しかし、この期間でなければできなかったことや新しいことへの挑戦などもできたかと思っています。

私たちの業界も、大きく影響を受けていることは否めません。外出自粛による患者さんの来院日数の減少やスポーツ活動などが制限されていたため外傷が減り、来院される患者数も減っているところも少なくはありません。このような状況の中で、通常では施術に追われてできなかった業態の変更や新しい技術の習得、専門書の読み直しなど様々な形で今後のことを見据えて取り組み、奮闘してこられたことと思います。また、さまざまな助成金の情報収集や申請などといった活動も今までなかなかできなかったことです。この苦しい期間の努力がいつか必ず無駄ではなかったと思える時が来ることを信じて今は一日も早い終息を願いたいところです。以前のような世の中が戻った時にはこの苦しい期間の経験を糧にさらにみんなで団結し、今まで以上に国民の皆さんに信頼される業界にしていかななくてはならないと思います。

そのためには、まず正しい保険知識と正しい請求、患者さんとのコミュニケーションの中で患者さんの疑問や不安を取り除くことのできるようなニーズに合った説明などが必要かと思えます。

患者さん一人ひとりと向き合い的確に症状を把握し施術を行っていくことが当たり前であり、成すべきことだと常に肝に銘じることが大切だと思います。今後、世の中が変わっていても柔道整復術は今までと変わらず国民の皆さんに求められ信頼され続けられるように、日本柔道整復師会を先頭に京都府柔道整復師会も会員の先生方とともに歩んでいければと思っています。

今年も、保険部の事業運営に格別のご支援を賜りますことをお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



経理部長 谷山和浩

あけましておめでとうございます。年頭にあたり会員の皆様にご挨拶申し上げます。

京都府柔道整復師会館の運営も順調に進み、令和の時代と共に京都府柔道整復師会も新しい時代を進んでいます。

日頃より経理部の取り組みにご理解いただいている会員の皆様に変感謝しております。

大きな目玉の一つである、賃貸併用の会館は安定した収入を得ており、全国の柔道整復師会の先駆となり、全国からの注目を浴びています。

コロナ禍でも、京都府柔道整復師会は新会館と共に継続して発展していると思います。

コロナの影響で大幅な収入の減少が見込まれますが、今年度は別館を購入し協同組合を交えて新しい事業を展開する計画にも取り組んでいます。マンションに続き、会費収入以外の収入を得るべく収支がどのように変化しているか、理事会の収支報告の中で今後も報告し、できるだけわかりやすい資料作りと数字の見える化を継続して取り組んでまいります。

同じ情報を見て全員が同じ認識ができ、同じベクトルで進んでゆく。共通の判断基準となる資料作りを心がけています。

世界中で猛威を振るい、終息が見えないコロナ禍で、京都府柔道整復師会は一団となって対策に取り組んでまいりました。

このような時だからこそ、明るい未来を見据え、安定した運営を行っていきたくと思いますので、会員の皆様にもご協力をお願いします。

京都府柔道整復師会の果たすべき役割は、全国に先駆けた安定した運営と柔道整復師が一致団結し、知識、技術を向上させ、同じ理念で一丸となって信頼される立場で地域医療に取り組んで行く事であると思います。

また、高齢者の機能訓練や介護事業にも我々の持つ最大限の力を発揮して、京都府柔道整復師会をより活性化していきたいと思います。

役割は違いますが、本会と協同組合が協力し会員と組合員のためになるよう、長尾淳彦会長（協同組合理事長）と共に、本会と協同組合の橋渡し役を継続的に努めて行きたいと思いません。

役員・部員・会員の皆様方のご支援をいただいで責務を全うしたいと存じますので、今年も何卒ご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



新年のご挨拶



学術部長・保険部副部長
今井 雅 浩

新年明けましておめでとうございます。
皆様には新年をお健やかに迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年7月、延期され開催が危ぶまれていた2020東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。アスリートには数々の感動を頂きましたが、同時に日本はコロナ第5波に見舞われ8月20日には国内新規感染者が25,995人を記録し、医療崩壊が起これ、重症化するまでは自宅療養を余儀なくさせられるという異常事態となりました。オリンピックの開催が正しかったのか、日本が得た58個のメダルはどれだけの犠牲者と引き換えだったのかと思うとその疑問は尽きません。

しかしながらパンデミックから得た教訓や知恵を次に活かし、これからは備えることはできます。本会でも第5波以降、事務局機能を死守する為、保険関連ではレセプトの提出は郵送や宅配利用を推奨、会館への入館を制限しました。またZoom会議が定着し、学会や講習会はオンライン配信での開催が当然のように行われるようになりました。

5Gによる通信技術の進化は4Gと比べ通信速度が20倍、遅延は10分の1、同時接続数は10倍と言われています。本会の長尾淳彦会長が日本柔道整復師会学術教育部長として取り組まれている「匠の技伝承プロジェクト」指導者

養成講習会では日整と全国の都道府県の会館をオンラインで結んで講習が行われ、各県で行う実技の映像を見ながらリアルタイムで講師が指導され、また全国から質問が寄せられるとすぐに講師から回答がもらえます。超音波観察装置講習での画質の良さは特筆もので、デジタルの良さが存分に発揮されています。講習を受けていて思うのは会場開催の講習会よりもリアルで理解しやすいということです。大会場の後方の席に座り遠くの演者やモニターを見てより手元の画面が良いのは当然のことです。

今年10月16日に私が近畿学術大会委員長として開催される学術大会は完全Webで配信します。コロナ禍で会場開催の見込みが立たないという面もありますが、従来の近畿学会のレベルならWebで十分に対応でき、会場費、役員宿泊交通費等の経費削減ができる上に近畿一円から会員が集う時間や費用を考えれば、私の答えはWeb一択でした。会員の先生方にはご自宅や施術所に限らず出先からでもご参加ください。スーツもネクタイも不要なので、どうかリラックスしてご覧いただきますようお願いいたします。

本会の今年のメインイベントは別館購入事業になると思います。購入自体は決定済みですが、別館を誰がどのように運営していくかの詳細については未だ流動的です。柔道整復師の業務範囲拡大、会員の収入増加に繋がるものという視点で担当役員が様々な角度から最善策を模索検証中です。既存の事業や業界の常識に囚われないアイデアを絞り出して、本会に人が集まり業界が一丸となれるような事業体を目指したいと思っています。

いずれにせよしばらくはコロナの動向に右往左往させられることを想定せざるを得ません。しかし過去のパンデミックを見ると、だいたい3年で落ち着いており、今までの騒ぎが嘘のように終息しています。そろそろウィズコロナからポストコロナを見据えていくべきなのかもしれません。

諸問題にいち早く適切に対応すべく、より一層業務に精励してまいりますのでご協力ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、会員の皆様、ご家族、関係各位のご健勝とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



広報部長 中川 稔 貴

あけましておめでとうございます。旧年中は広報部に対しまして、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。新春を迎え皆様、ご家族様にとって幸せな一年になるよう祈念申し上げます。

新型コロナウイルス感染症がおさまりつつありますが、まだ変異した新型コロナウイルスや、他の感染症に備えて予防あるのみです。そして近年、日本では地震が多発しています。1995.01.17 阪神・淡路大震災、2004.10.23 新潟県中越地震、2011.03.11 東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）、2016.04.14/16 熊本地震、2018.09.06 北海道胆振東部地震と、大きな地震の周期が短くなって来ています。阪神・淡路大震災を経験した記憶が薄れて、対岸の火事のような気にならないように今一度、災害に備えたいと思います。

昨年は暗い話ばかりでなく、東京2020オリンピック・パラリンピックでの日本選手の活躍、特に新しく取り入れられた競技での活躍が素晴らしかったです。ゴルフでのメジャー優勝、メジャーリーグでの日本人の活躍などお茶の間を

楽しませてくれました。

さて、接骨院業界と申しますと行き過ぎた通院照会などで年々患者来院数が落ちてきています。コロナ禍の2年間は感染症による働き方の変化や、自主的や親族による通院抑制等で、これまで経験したことがないような危機的状況だと感じております。時代はSDGs（持続可能な開発目標）を推奨しています。柔道整復師としての働き方を模索しつつ、学と知識、知恵のスキルアップをサポートして行き、資格を活かしたサステイナブルな働き方を提案できればと思います。そして本会としては会員に会運営の負担が掛からない方向性を示して行きたいと思えます。まずは、個々の一歩を踏み出す勇気が必要です。何事も挑戦する気持ちが大切だと思います。

広報部活動としましては、京柔整会報（広報機関誌）や京都府柔道整復師会ホームページにおいて本会の活動や情報を公開して、行政、保険団体、国民に柔道整復師・柔道整復術の周知とご理解いただく活動を行っております。さらに、本会会員と他団体、個人契約者の差別化をする為に、接骨院・管理者の情報を公開しております。「講習会・研修会履歴」においては、一般の方に向けて本会会員先生方の勉強心と保険に関する情報収集の取り組みへの評価材料を提供しています。さらに会員専用ページでは、各部に関する情報や様式のダウンロードなども提供しています。随時、ホームページの更新をしていますのでご確認下さい（<https://kyojusei.com/>）。そして、今年度から中村賢治理事を広報副部長として迎えて本会 Facebook、Instagram の運用も開始しました。今後も情報をお伝えすると共に、会員のお役に立てるように内外に発信して参ります。皆様からの、ご投稿やご意見をお待ちしております。

引き続き執行部の一員として努力してまいります。今年もよろしくお願い致します。

新年のご挨拶



学術副部長・広報副部長
中村賢治

新年あけましておめでとうございます。

会員の先生方、ご家族の皆様、施術所スタッフ関係各所の皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は本会の活動にご理解とご協力を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

昨年6月の定時総会にて理事に選任していただき半年が経ちました。長尾淳彦会長から学術部・広報部の副部長を拝命し、学会や各種セミナーのLIVE配信、SNS発信など長く続くコロナ禍に対応した事業を運営できるよう進めてまいりました。同感染症の流行は、経済社会活動や私たちの生活にとつともなく大きな影響を与えています。昨年10月21日の緊急事態宣言全面解除から第5波の脅威は収まってきたかのように、本年も第6波に備えwithコロナの様相はこれからも続きます。

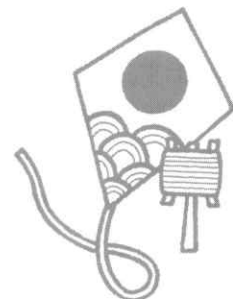
こうした現状の中にあっても、「府民の健康増進と健全な体力・健康寿命の維持」など我々が果たすべき社会的役割に変わりはございませ

ん。なお一層の活動ができるよう各種の取り組みや事業のデジタル化に努める所存でございます。

学術部では本年も「匠の技 伝承プロジェクト」を日整主導のもと推し進めてまいります。昨年度より本格的に各府県指導者講習が始まり本年度中には京柔整会員に講座が開催できるよう準備をしております。柔道整復術の根幹である骨折や脱臼の整復・固定の技術をさらに高め、次世代へその技術を繋げていく柔道整復術公認100周年事業です。単なる技術だけの伝承ではなく、良質で安心安全な柔道整復術を府民へ還元し柔道整復師の信頼をさらに深めるための原点回帰を目指す事業です。全会員の参加が実現するよう進めてまいります。

加えて今年の近畿学術大会は京都が主幹を務め開催される予定です。情報を発信してまいりますのでこちらもご期待ください。

末筆ではございますが、会員の声を日々の事業に反映させ、時代を捉えた京都府柔道整復師会でありますよう、全力を尽くす所存です。本年も、指導ご協力をお願いしますと共に会員諸先生のますますのご健康とご多幸をお祈りし新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶



事業部長・総務副部長
兼 田 旭 紘

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人柔道整復師会会員の先生方、ご家族の皆様、新春を迎えられたこと心よりお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大により、数回に及ぶ緊急事態宣言が発令され、人流が抑制され社会活動、学生や市民のスポーツ活動も中止、もしくは縮小となり京都府柔道整復師会の救護隊派遣も各大会中止に伴い活動が大幅に減少し、京都府の防災訓練も縮小となり参加できませんでした。

日整少年柔道京都大会も2年連続で新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できず、小学校6年生にとっては最後の日整大会であり、期待し、楽しみにしていた大会だったので残念に思っております。

しかしながら、昨年秋頃から緊急事態宣言が解除され、人流が徐々に回復してまいりました。そのことにより再度、新型コロナウイルス感染が拡大し人流抑制や、各種イベントの縮小、中止となる事態が起こるのではと心配しておりましたが、飲食店、各種店舗、施術所など、人々の感染対策の徹底により新型コロナウイルス感染が大幅に抑えられております。世界各国では新たなコロナウイルスの変異株に警戒して

おりますが、ワクチン接種も進んでおり人々の感染対策意識も高まっておりますので、新型コロナウイルス感染者数が減少しているからと言って感染対策意識を緩めず市民生活、スポーツ活動を活発に行っていただきたいと思っております。

多くの事業者は新型コロナウイルス感染の拡大に伴った事業の抑制により多大な影響を受けたことと思われます。我々柔道整復師も、「施術所を開けていても誰も来ない、営業に行こうにも対面では会いにくい」など、今までにない苦境の2年間でした。行政も事業のIT化、デジタル化を進める方針を打ち出しております。今まではアナログな業界でありましたが、請求業務、カルテ管理も医科と同様に電子化されていくかもしれません。この波に乗るか乗らないかで変化の起こる施術所もあるかと思っております。行政から各種の補助金、助成金等の支援が有ります。ご存じない方、熟知している方、さまざまあると思いますが「知っていれば活用できたのに、知っていれば新たなことにチャレンジしたのに」とならないようにアンテナを張っておくことが大切かと思っております。京都府柔道整復師会も会員の先生方に有益である様々な補助金、助成金、支援金の情報を収集して会員の皆様へ、ピンチをチャンスに活かせるよう発信に努めてまいります。

昨年から総務部副部長・事業部長を拝命し理事として京都府柔道整復師会のため会務を遂行しております。

私事で恐縮ですが、故・中田康人副会長には一般会員、部員の時代からサポートならびにご指導いただき、昨年は総務部・事業部担当副会長として多くの事を教えていただきました。まだまだご指導いただきたいことが多くありましたが、中田副会長のご遺志、ご指導を引き継ぎ本会役員として責務を全ういたします。会員の皆様方にもご協力、ご指導のほどよろしく願いいたします。

末筆になりましたが、会員の皆様ならびにご家族の皆様のご活躍とご健勝を祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

新年のご挨拶



監事 弁護士 薦田 純 一

令和4年度も、ご厚意により昨年度に引き続き監事に委嘱されましたので、本年も謹んで監事の職務を全うする所存です。理事会への参加などを通じまして、少しずつですが、本会や会員の皆様の職務内容についても理解が深まって参りました。

また、新年度は、本部会館の近くに新たに別館を購入して、業容を多彩に、かつ利便性を増した形状に発展される計画が進行しています。これにつきましても何かお手伝いすることが出来ればと願っておりますので、何かとお声かけ頂ければ幸甚に存じます。本年度もどうぞ宜しくお願い致します。

さて、先日やっと「緊急事態宣言」が解除されましたので、人流や物流も、少しずつ以前のような状態に回復することを期待しておりました。ところが、他方では、ヨーロッパやオース

トラリアなどで新規の感染者数が再び急増するような事態が進行してまいりましたので不安を感じておりましたが、今度はさらに、南アフリカ発祥の変異株である「オミクロン型」の急拡大が報じられるようになりました。

そのため、政府は、この変異種のコロナウィルスの「水際対策」として、外国人の新規入国を原則として禁止するほか、邦人の帰国者もワクチン接種者を含めて14日間待機すること、1日の入国者数の制限を再び3500人にするなどなどを盛り込んだ「出入国管理措置」を令和3年11月30日から実施する決定をしました。

このように「新型コロナウイルス禍」が終息する期待は再び遠のいてしまい、大変残念です。

本会会員の先生方やスタッフの方々も、これまで新型コロナウイルスの感染防止などの対応にご尽力されていることと存じますが、改めて、本会会員の先生方やスタッフ一同が一丸となって、この苦難の時期を乗り越え、新型コロナウイルスが終息したあかつきには、速やかに業容を拡大し利便性を増した本会及び本会会員の皆様の貢献を世間に示していけるように着々と準備を怠らないようにと祈念しております。

以上



新年のご挨拶



監事 細川 義昭

新年明けましておめでとうございます。会員の先生方ご家族の皆様には、お健やかに新年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。昨年6月に定時総会にて皆様に信任頂き監事の職を勤めさせて頂いております。まだ初心者マークも外れない若輩者ですが、精一杯頑張る所存ですので宜しくお願い申し上げます。

昨年は延期となった東京オリンピック、パラリンピックがコロナ禍の中、盛大に開催されました。一方でイベント自粛や飲食店をはじめとする商業施設の時短要請等、世界の経済活動は悪化を続けております。われわれの柔道整復師業界においても多大な影響を受けているのは事実です。

医療従事者、高齢者から始まったワクチン接種もかなりの広がりを見せ、感染者数や重症化率も下がって来ており、with コロナで更なる

経済活動が活発化されることを期待しております。

京都府柔道整復師会は今年で100周年を迎えます。先人達が築き守られてきたものを一層飛躍させるために、更なる活動が行われる事と思います。これからの柔道整復師に求められている事は何かを考え、発展させて行かなければなりません。

監事の業務として重要な会議や各種行事に参加させていただき、役員の業務執行及び財務状況を把握し、正しい運営のもと会員の皆様方の利益に繋がるよう、しっかりと見守りたいと思います。今後も会員、関係各位の皆様には本会の発展にご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後に新年が希望溢れる明るい年となりますことを心より祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶



京都府柔道整復師会
指定居宅介護支援事業所
代表 長尾 淳彦

新年あけましておめでとうございます。
当指定居宅介護支援事業所は平成11年に設

立しました。

全国的にも柔道整復師会が「指定居宅介護支援事業所」を持っているところはないと思います。当事業所の特徴は、所属ケアマネジャーは本会会員である柔道整復師であり、機能訓練指導員の資格も有しています。要介護者の運動器の状態を適切に把握し、身体状況に合わせたケアプランを作成します。

月々の件数は所属ケアマネジャー10名で200件の介護給付があり、予防給付委託や要介護認定調査、京都市見守り活動促進事業も行っています。

結びに当指定居宅介護支援事業所に関係していただいている皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

京都市伏見地域介護予防推進センター 代表 長尾 淳彦

新年あけましておめでとうございます。
当センターは平成21年に京都市から運営受託をしました。高齢者の皆様が介護を必要とせずいつまでも元気に暮らせるよう地域における介護予防の拠点として京都市が市内12カ所で委託運営している機関のひとつです。伏見地域にて本会会員の柔道整復師と当センタースタッフの指導による介護予防プログラムを提供するほか、介護予防に関する普及啓発や自主的な介護予防に関する活動の支援を行っています。

当センターに関係していただいている皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

本年もよろしく願いいたします。



京都府柔道整復師協同組合

理事長 長尾 淳彦

新年あけましておめでとうございます。

新春にあたり謹んでご挨拶申し上げます。協同組合業務の円滑な遂行のため、加盟業者の皆様をはじめ関係各位の皆様には多大なるご協力を賜り心より感謝申し上げます。

本協同組合は平成元年7月1日に京都府からの認可を受けて設立されました。組合員は柔道整復術を行う接骨院・整骨院を営む国家資格を持った柔道整復師とその関係者で構成されています。

京都府中小企業団体中央会の中でも組合員数、事業規模はトップクラスを誇ります。

先にも述べた通り、京都府柔道整復師協同組合が設立されて本年で30有余年の年月が経ち、蓄積されたノウハウとシステムは膨大で貴重なものです。

今後は、これを有効に活かして再構築してフル活動させなければなりません。

具体的展開として、

1. 共同購買のさらなる優位性を活かして良いものを安価で簡単に購入できるシステムの構築
2. 銀行とのタイアップによる、施術所経営の資金的バックアップや経営診断とアドバイスなど
3. 組合員間の施術所移転や継承の仲介

4. 勤務柔道整復師や研修施設の斡旋
5. 京都府柔道整復師会会館の収益に係る管理・運営
6. 生命保険、傷害保険、損害賠償保険の充実した取扱い
7. 学術研鑽のための研修会やセミナーの開催
8. 養成施設臨床実習地、勤務柔道整復師の研修施設の紹介斡旋
9. 人間ドックなどの福利厚生に関する照会斡旋

また、施術所に関わるものだけでなく、生活全般において必要な商品やサービスも提供できるようにしたいと思っております。

協力いただいております指定業者の皆様と市場が活性化するよう知恵を出し合い、時代のトレンドにマッチした京都府柔道整復師協同組合にしたいと考えております。

組合員の皆様、家族、従業員、患者さんが持つマーケットは非常に大きく深いものがあると思いますし、本組合員でない京都府の柔道整復師にもマーケットを広げていきたいと思っております。

組合員の先生方からの忌憚のないご意見やご要望をお待ちしております。

結びに京都府柔道整復師協同組合組合員並びに関係していただいている皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。
令和4年1月1日

第49回 衆議院議員総選挙

表題の選挙が令和3年10月31日(日)に行われた。

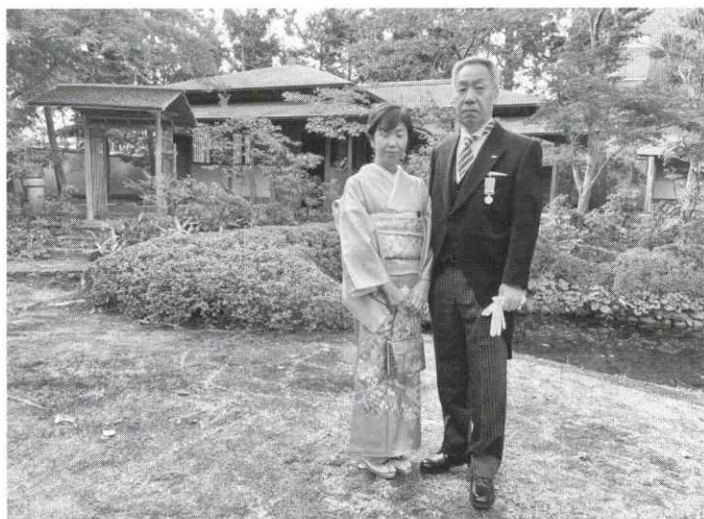
本会の顧問である田中英之先生は比例代表で4回目の当選をされた。岸田内閣閣僚人事で「文部科学副大臣」に就かれた。今後のご活躍を祈念するものである。

さて、本会の顧問の伊吹文明先生が、議席を38年間にわたり守ってこられた「京都1区」であったが、選挙に先駆けて引退を表明された。長年のご活躍に感謝と敬愛の念を贈りたい。伊吹先生の後継として1区には新人の勝目やすし氏が自由民主党の推薦を受け、初当選された。今後のご活躍を祈念申し上げます。

祝 本会長尾淳彦会長、 藍綬褒章受章される

令和3年11月3日(水・祝)、秋の褒章として本会、長尾淳彦会長が藍綬褒章を受章されました。誠にありがとうございます。業界にとっても大変喜ばしいことです。

多年、保健衛生関係団体の要職にあって斯界の向上に寄与されたことで受賞となりました。



中田康人副会長、永眠される



昨年10月26日に中田康人副会長が永眠されました。副会長として多忙な会務を行っておられました。広報部担当副会長としても大変お世話になりました。

在りし日のご活躍、ご功績に敬意を表しますとともに、心よりお悔やみ申し上げます。

中田康人副会長の経歴を掲載させていただくとともに、長尾淳彦会長からお言葉をいただきました。

	年 月	事 項
本会役職	2003年4月 2007年4月 2021年6月	部員（柔道）～2007年3月 理事（総務部長）～2021年10月 副会長
受賞歴	2018年2月 2019年12月 2019年12月 2020年12月 2021年3月	（一社）日本公衆衛生協会会長表彰 京都府知事表彰 京都市長表彰 医療功労賞（読売新聞社） 厚生労働大臣賞（日本公衆衛生協会）

中田康人副会長の訃報に触れて

公益社団法人京都府柔道整復師会 会長 長尾 淳彦

現役の副会長が病に侵され病に倒れるということが現実になり、訃報を聞いた時は覚悟が出来ていたとはいえ、無念と感謝の感情が入り乱れる状態でした。昭和35年生まれ干支はネズミで「大きなネズミだな」と冗談を言っていたのが懐かしい。

栗原壽雄元会長時代から卓越した文章の構成能力を備えていたため、総務関係の書類はほとんど中田康人副会長が素案を作り部会、理事会で議論し結論を出すというパターンを創り上げてくれました。

司会進行においてもタイムテーブルにメリハリを作り、状況に合わせた舞台を演出してくれました。まさに本会のプロデューサー的役割を果たしてくれていました。

いまはまだ、故人のご冥福を祈ると共にご生前に築いていただいた中田康人副会長の業績を無駄にせぬよう努めたいと思います。

中田康人副会長 本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。 合掌



京柔整会報159号より

第76回 京都接骨学会・保険講習会 令和3年度運動器疾患対応力向上実施事業 統一テーマ『Vision Quest(展望と探求)』

令和3年10月3日(日)午後1時から表記の講習会が開催されました。今回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためYouTube LIVE 配信にて開催されました。

定刻になり、今井雅浩学術部部長の司会により始まりました。内容は下記のとおりです。

◎『Vision Quest』について

(公社)日本柔道整復師会学術教育部長 (公社)京都府柔道整復師会会長 長尾淳彦

統一テーマとして『Vision Quest』を掲げ、依然として予断を許さない新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みウィズコロナ・アフターコロナを踏まえて柔道整復師として業務に取り組んでいくことが必要であるとの観点からお話がありました。

◎講演 『超音波観察講習会』(公社)日本柔道整復師会学術教育部員 佐藤和伸先生

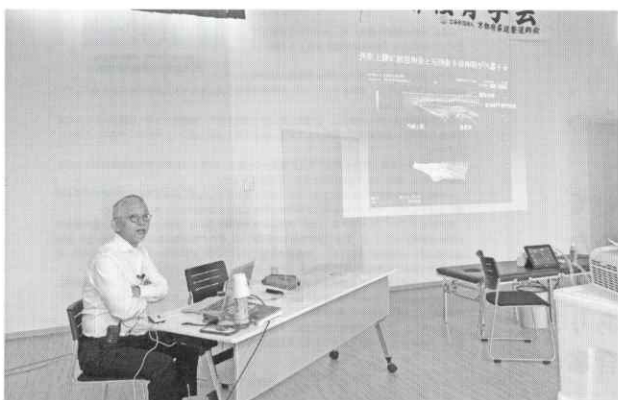
今回は肘関節について腕橈関節、上腕骨遠位端、腕尺関節、肘関節後方などに分類して実技を交えて豊富で多角的なデータ、動画に基づいて詳細に解説されました。



会場風景



司会 今井雅浩 学術部長



佐藤和伸先生 講義風景



佐藤和伸先生の実技

◎講演『Vision Quest (展望と探求)』～柔整新時代に向けて～コロナ禍で見たこと変わったこと今やるべきこと (公社) 日本柔道整復師会副会長 三橋裕之先生

冒頭、三橋先生のご質問により『Vision Quest (展望と探求)』というテーマについて今井雅浩学術部長の解説がありました。その後オリンピック、パラリンピックでの救護活動の状況などについてお話がありました。そして療養費の「受領委任払い」、請求代行業者の問題について、柔道整復師養成校における改革の状況、機能訓練指導員養成講習会の状況、柔道整復師の一人親方労災保険の加入についてなど多くの内容について解説されました。

◎「最近の保険情勢と保険部よりお願い」(公社) 京都府柔道整復師会保険部長 中村英弘

令和2年料金改定について、初見時相談支援料についての詳細と施術録記載上の注意点、労災請求書記載上の注意点、疑義返戻、公的審査会の審査基準などについて解説がありました。



三橋裕之先生ご講演



中村英弘 保険部長



長尾淳彦 会長



第33回 市民スポーツフェスティバル

救護活動報告

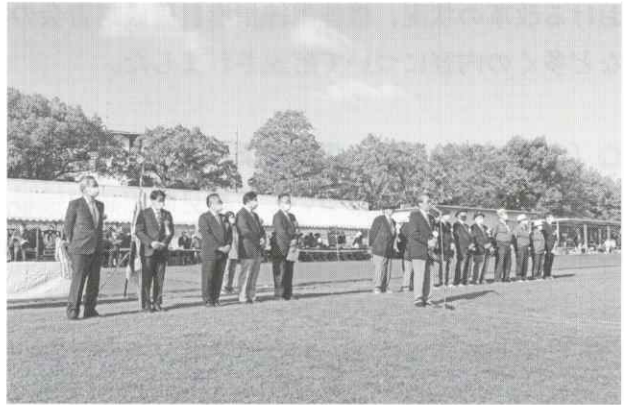
令和3年11月3日(水・祝)青空広がる秋晴れの中、西京極総合運動公園にて第33回市民スポーツフェスティバルが行われました。京都市からの派遣要請に本会より救急救護隊を派遣しました。今大会は新型コロナウイルスの影響により、規模を縮小しての開催となりました。

午前9時から補助競技場にて開会式が行われ、長尾淳彦会長が来賓として参列しました。

開会式後、補助競技場、わかさスタジアム京都、京都市体育館、葛野小学校に分かれ、それぞれグラウンド・ゴルフ大会と親子ジョギング大会、第68回京都市ソフトボール大会と第31回京都市壮年ソフトボール大会、ソフトバレーボール大会、ペタンク大会が行われました。補助競技場では八木克敏副隊長(右京)、森田康裕隊員(右京)が、わかさスタジアム京都には兼田旭紘隊長(中京)、勝又拓郎隊員(中京)が、京都市体育館では梅本裕貴隊員(西京)が、葛野小学校では久保公人隊員(上京)が救護にあたりました。

京都市体育館で右下腿部挫傷1名の応急手当を行いました。補助競技場、わかさスタジアム京都、葛野小学校では負傷者はいませんでした。

午後3時15分からのグラウンド・ゴルフ大会の表彰式を見届け、無事に救護活動を終わりました。



開会式に参列する長尾淳彦会長



八木克敏副隊長(右京) 森田康裕隊員(右京)



久保公人隊員(上京)



梅本裕貴隊員(西京)



兼田旭紘隊長(中京) 勝又拓郎(中京)

2021年度近畿ブロック少年柔道形競技会

令和3年7月11日(日)午前10時30分から京都府柔道整復師会2階ホールにおいて、2021年度近畿ブロック形競技会が開催されました。

近畿ブロック少年柔道形競技会では近畿ブロック（滋賀県、奈良県、京都府、和歌山県、兵庫県）の4年生以上の男女小学生による投げの形（手技、腰技、足技のみ）計9本の演武を行い、上位3チームが東京で行われる全国形競技会に出場します。

京都府からは、おとくにクラブ柔道教室の藤井健人選手（5年生）橋本千慧選手（6年生）が出場しました。

定刻10時30分、川口貴弘大会副会長の開会宣言の後、岩本芳照大会会長から挨拶がありました。挨拶ではコロナ禍での大会開催における選手、役員、運営関係者の労をねぎらい、日頃の鍛錬の成果を発揮してもらいたいと述べられました。芦田和典審判員から試合場の注意の説明があり、競技が開始されました。

滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県の順に演武を行いました。結果は以下の通りです。

順位	地区	点数
1	兵庫	288.5
2	奈良	205.5
3	京都	188.5
4	和歌山	188
5	滋賀	185.5



上位3チームは11月21日(日)に行われる第11回日整全国少年柔道形競技会に出場されます。出場チームの健闘を祈ります。参加された選手、役員、運営関係者の皆様お疲れさまでした。



文部科学大臣杯争奪 第30回日整全国少年柔道大会 第11回日整全国少年柔道形競技会

令和3年11月21日(日)午前8時30分から講道館大道場(7階)において第30回日整全国少年柔道大会と第11回日整全国少年柔道形競技会が開催されました。

少年柔道大会は小学4年生1名、小学5年生2名、小学6年生2名の計5名による団体トーナメント方式で行われました。京都府チームは惜しくも初戦敗退となりました。

午後14時35分から形競技会が行われ、各地区から予選を経て選出された30チームによる投の形が行われました。出場チームをA・B・C・Dの4ブロックに分け、各ブロック上位1チーム(計4チーム)が決勝進出となる方法で行われました。京都府チームはAブロックの2位となりました。

関係者の皆様お疲れさまでした。



形競技会 京都府チーム



少年柔道大会団体戦 京都府チーム

本会Facebook、Instagramページ開設

京柔整公式 Facebook、Instagram 開設のお知らせ

◎京都府柔道整復師会では昨年から Facebook ページおよび Instagram の公式アカウントを開設しています。公益社団法人としてのさまざまな取り組みや活動、イベントの情報などのお知らせを発信しています。Facebook ページ、Instagram は、アカウントをお持ちでない方もご覧になれます。アカウントをお持ちの方は、ぜひ「フォロー」「いいね!」をお願いします。



☆Facebook ページ

<https://m.facebook.com/kyojusei/>

☆Instagram 公式アカウント

<https://www.instagram.com/kyojusei>



◎昨年 10 月 3 日、第 76 回京都接骨学会・保険講習会では完全オンライン (YouTube LIVE) で開催をさせていただきました。コロナ禍に対応した形で今後も続けてまいりますので、併せて YouTube 公式チャンネルへのチャンネル登録もよろしくをお願いします。

☆YouTube 公式チャンネル

<https://www.youtube.com/c/公益社団法人京都府柔道整復師会>



◎会員のみ限定記事や動画が配信された場合には、その都度、URL をお送りさせていただきますので、ご登録がお済みでない先生はメールアドレスをお知らせください。下記アドレスへ、1. 会員氏名 2. 支部名 3. 携帯電話番号 4. ご意見など、をご記入いただき送信してください。

☆メールアドレス登録のお願い

kyojusei.douga@gmail.com



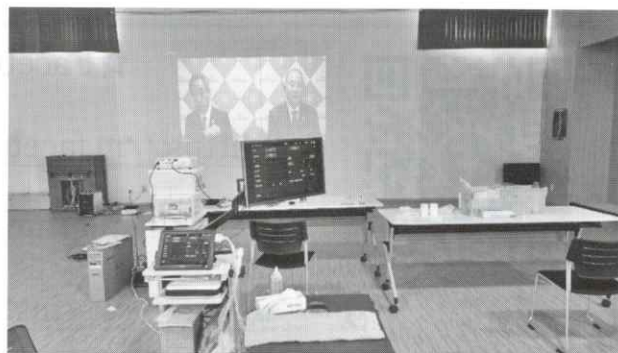
※個人情報保護については本会個人情報保護方針及び個人情報管理規定を遵守します。ご意見ご要望もお寄せください。

『匠の技 伝承』プロジェクト 指導者養成講習会

患者さんである国民が「いつでも、どこでも、誰もが」良質で同質な柔道整復術を日整会員施術所で受けられる環境整備を行う目的で『匠の技 伝承』プロジェクトは「柔道整復術公認 100 周年記念事業」として立ち上がりました。

記念事業と言ってもこれは単なるイベントではありません。10年間をかけ、我々柔道整復師が国家資格として国に認められ先人が長年培ってきた「骨折・脱臼の整復固定技術」この柔道整復師たる根幹を継承し、次の世代へ繋いでゆく事業です。

「骨折や脱臼は病院へ直行だから技術は必要ない」という考え方を断ち切り、これは柔道整復師が行う全ての施術の根幹であり「患者安全」の礎とするものであります。



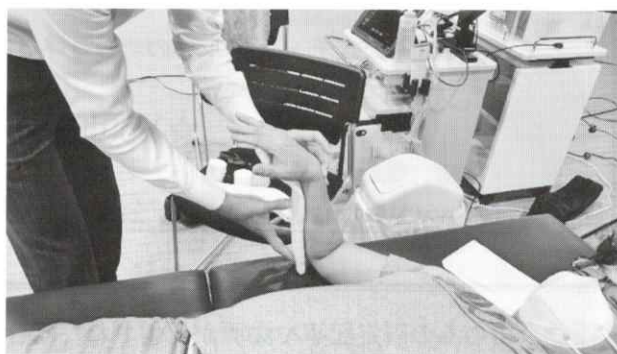
令和3年7月11日(日)京都府柔道整復師会会館1階「会長室」において、令和3年度「匠の技 伝承」プロジェクト指導者養成講座開講式が開催されました。4回に渡って開催され、指導者候補が各府県へ講習内容を持ち帰り『骨折・脱臼の整復・固定』を会員へ伝達し、知識技術の平準化を目指します。

第1回 令和3年9月26日(日)
「橈骨遠位端部骨折」

第2回 令和3年11月7日(日)
「肩甲上腕関節脱臼」

第3回 令和3年11月27日(日)
「足周辺の骨折（外果骨折）」

第4回 令和4年2月20日(日)
「顎関節脱臼」



日頃よく目にする 疾患と徒手検査法いろいろ

知識のおさらいを4回に分けて【日頃よく目にする疾患と徒手検査法いろいろ】と題してご紹介させていただきます。既知のものばかりですが、応急処置時に評価の参考にしてください。最終の第4回目は膝疾患とその他下肢の徒手検査法についてお伝えします。

半月板損傷

1：病態

体重が負荷した状態で屈曲した膝関節に異常な回旋力が加わると、半月板の一部が脛骨と大腿骨の間に挟まり損傷を受ける。

内側及び外側共に中央から後方にかけて断裂をきたしやすい。

2：考えられる要因

若年者では、スポーツ外傷による半月板辺縁部の縦断裂が多い。

小児期は、明らかな受傷機転を伴わないことがあるが、ほとんどが円板状半月板の損傷で水平断裂が多い。

中高年では、立ち上がり時や過伸展、過屈曲動作時に中後節移行部付近の横断裂や水平断裂が多い。

3：症状

受傷直後に半月板の損傷側に一致した関節裂隙に疼痛が生じる。

単独損傷の場合、大量の出血はない。

辺縁部の縦断裂では、断裂した半月板が顆間窩に嵌頓^{かんどん}し、伸展出来ないことがある。

典型的な症状としては、階段昇降やしゃがみ込みなどの運動痛、引っかかりやクリック音、捻り動作や過伸展、正座が困難。

4：徒手検査法

マックマレーテスト

仰臥位で、検者の一方の手で患者の足部を、他方の手を膝の前面に置き指を関節裂隙部に沿わせ、膝を最大屈曲させた状態から、下腿を内旋、膝関節を外反させつつ膝を伸展すると、膝に置いた手にクリックを感じ、痛みが発現する（逆に外旋、膝関節内反しつつ伸展も同様に行う）。

半月板障害

アプレーテスト

伏臥位で、膝を90度屈曲させ検者の膝を患者の大腿の後面に乗せて固定した後、足部を下方に押し（または足を引き上げ）ながら、下腿を内方・外方に捻転する。押したときに痛みが発現すれば半月板損傷・引いた時であれば側副靭帯損傷。

半月板障害、側副靭帯障害

内反外反ストレステスト	膝関節伸展位で他動的に外反または内反すると動揺する。	<u>側副靭帯損傷</u>
引き出しテスト	膝関節 90 度屈曲位で、他動的に下腿を大腿に対して①前方に引き出す(②または後方に引き出す)と動揺する。	<u>①前十字・②後十字靭の帯損傷</u>
ラックマンテスト	膝関節 20 ～ 30 度屈曲位で他動的に下腿を大腿に対して前方に引き出すと動揺する。	<u>前十字靭帯損傷</u>

以上が半月板および側副靭帯損傷の徒手検査法ですが、その他膝の検査法も載せておきます。

膝蓋骨異常可動性のテスト	膝伸展位で患者の膝の外側部を両手の示指から小指で押さえ、膝蓋骨を両手の母指外側へ圧迫する。膝蓋骨の脱臼歴のある症例では、膝蓋骨の可動性が大きく脱臼の再現に対する恐怖感を訴える。	
ピボットシフトテスト	右膝の場合、患者の右側に立ち、右手で踵部を把握し内旋ストレスをかけ、左手で下腿近位部を外側から保持し外反ストレスをかける。膝 5 ～ 10 度屈曲位から徐々に屈曲していくと 30 度付近で『カクッ』という手応えと共に整復される。	<u>前十字靭帯損傷</u>
ジャークテスト	ピボットシフトテストの逆の操作を行う。同様の肢位で、屈曲 90 度から徐々に伸展していくと、30 度付近で脛骨の亜脱臼整復感が確認される。	

5：鑑別診断

半月板の単独損傷だけでなく、靭帯損傷も合併していることも考えられる。徒手検査も半月板だけでなく、靭帯損傷の検査も行っておいたほうが良い。

上京支部 前学術部員 熊中基弘

「高齢化社会」を迎えて（その3） —「終活」の具体的進め方（2）—

弁護士 薦田 純 —

今回は、「終活」の具体的な進め方と題して、身近な具体事例を踏まえて、こんな場合にはどんな契約や制度を選択したり、利用したら良いのかという側面から検討してみましたが、今回は、その続編として、具体的な事例を通して、最近話題になりつつある「家族のための民事信託」特に「高齢者福祉型信託」という手法のメリットとデメリットについて検討してみたいと思います。

なお、今回の事例は、「配偶者ないし親亡き後の支援信託」の案件ですが、次回には、もう一つの民事信託の活用事例である「事業承継のための支援信託」について検討する予定です。

1 さて、今回の相談者は、高齢（88歳）のSさんです。Sさんは、かなり大きな「ご自宅」（建物とその敷地）の他に、賃貸用マンション（全室30室）を1棟所有しており、その収益と年金で生活しています。その他にSさんには自宅近くの銀行の支店に、老後のために預金した5000万円ほどの預金があります。Sさんの家族は、2歳年下の配偶者T（妻）さんと、長男Uさん、長女Vさんです。Uさんは既に結婚して独立し、Sさんの「ご自宅」の近所に住んでいます。ところが、Vさんは、知的な障害があるため、障害年金を貰いながらSさん夫婦と同居しています。

ところが、最近、Sさんは、めっきり足腰も弱り、よく物忘れをするようになったため、将来に不安を覚えるようになりました。そこで、Sさんは、自分と妻Tさんの老後の生活の安定や娘のVさんの将来の生活を守ってあげられる方法はないだろうかと言って相談に来られました。

2 このような事案の場合に、まず思い浮かぶのは、Sさんに「遺言書」を書いて貰う方法だと思います。

しかし、本件のSさんが希望しているのは、(1)Sさんが認知症などによって判断能力を失った後も、Sさんや妻のTさんが「自宅」で住み続けること、仮にSさんが先に亡くなったとしてもTさんは引き続きこの「自宅」に住み続けるようにしたいこと、(2)Tさんも亡くなった後は、長女Vさんを適切な施設に預かって貰いたいと考えているが、そのために「自宅」を売却したり、金融資産を活用することが出来ないかという思いです。

従って、Sさんが亡くなった時点で効力が発生する「遺言書」では対応することが出来ません。

3 そこで、次に「成年後見人」の選任の申立てが考えられますが、そもそも、この事案の場合、Sさんの「判断能力」には未だ問題が無いようですので、急いで「成年後見人」の選任を申立てるような事案では有りません。

なお、この「判断能力」の点に心配がある方の場合には、「介護保険」の「要介護認定」を受ける際に、「主治医の意見書」と共に提出されることになっている「長谷川式簡易知能評価スケール」の点数（30点満点中何点取れていたか）を参照するのが良いと思います。後出の信託契約をするためには、契約を締結できるだけの「意思能力」や「判断能力」が不可欠だからです。

しかし、「成年後見人」制度には、以下のような問題点があると指摘されています。というのは、(1)「成年後見人」に誰を選任するかは、家庭裁判所の裁量に委ねられているので、なかなかSさん

が従来から知っている専門家に就任してもらうことが難しいという事情があります。また、(2)選任された「成年後見人」には法的に厳格な枠組みがあるため、被後見人の財産をその家族のために活用したり、利殖のために運用することなどは許されていないのです。

つまり、「成年後見人」は、単に被後見人の財産を「現状維持」的に温存するような権限しか与えられていませんので、Sさんが所有している賃貸マンションの収益や金融資産による利殖などで、配偶者Tさんの老後や長女Vさんの将来の生活費などを賄うことも難しいのです。しかも、(3)そもそも被後見人が死亡すると、その時点で、「成年後見人」の権限も消滅することになっていますので、その時点で「相続」の問題（遺産分割協議や調停の問題）が発生してしまうのです。つまり、「成年後見人」制度は、「相続」の問題に対しては全く役に立たない制度なのです。

4 そこで、当職は、Sさんに、長男Uさんのお人柄やSさんとのご関係などについてお聞きしました。すると、長男Uさんは学業も優秀で、温厚な人柄で、Sさんとも良好な関係であるため、将来は、Sさんが所有している賃貸マンションや金融資産なども、Tさんに相続させようと思っているとのことでした。

そこで、Sさんに、長男Uさんとの間で「遺言代用の受益者連続福祉型信託契約」を結ぶことは可能ですかとお尋ねしました。

この信託契約の骨子を検討してみると、(1)まず、「信託の目的」は（ア）高齢になった委託者Sさんと妻Tさんの老後の生活の確保と長女Vの生活支援、及び（イ）SさんもTさんも亡くなった後の長女Vの生活支援にある。

そのために、(2)(ア)第1次受益者は、Sさん、Tさん、およびVさんとする（但し、Tさん、Vさんが取得する受益権はSさんの扶養義務の範囲内とすることで、「贈与税」の課税を防ぐ）。（イ）第2次受益者は、長男Uさんとする（結果的に、Sさんの遺産は、Uさんに承継される設計ですが、かなり長期に及ぶことが予想される他、人は必ずしも年齢順に亡くなる訳ではないことなども考慮に入れておかなければならないので、「信託の内容を変更する方法」についても検討しておく必要があります）。

(3)受託者Uさんは、Sさんから委ねられた「信託財産」を適切に管理運用して、「信託目的」を達成するために必要な行為を行うという案になりましたので、長男Uさんに確認したところ、「受託者」になることを承諾されました。

5 ところで、「家族民事信託」は、「信託契約」によるほかに、「遺言」によっても成立させることが出来ますが、信託財産を「信託登記」する際（信託法第14条）、金融機関との間で「信託口座」を開設する等する際に、「公正証書」の形式を整えていた方がスムーズだと思います。

6 さらに、本事案のように高齢の方から相談を受けた場合には是非検討しておかなければならない「老後の安心設計」について検討しておきましょう。

(1)つまり、高齢になった方は、「イザという時のこと」（事故や病気、精神上的の障害などのために自分のことが自分で出来なくなるとき）のことを考えて、普段から、その準備をしておかなければいけないと言うことです。

具体的には、信頼できる専門家などと「見守り」契約や「財産管理」委任契約を締結しておいたり、「任意後見契約」を結んでおくことは有益だと思います。さらに、「尊厳死宣言や終末医療等

についての指示書」や「死後事務委任契約（祭祀用財産の承継等も含め）」等も検討しておくと思います。

(2) そこで、今回は、そのうちでも重要な「親族後見人による移行型の任意後見契約」を検討してみましょう。

ア 高齢になり先年、妻に先立たれてしまったAさんは、親族のBさんとの間で、自分の生活や、療養看護及び財産管理に関する事務を委任する契約を結びました。ただ、この委任契約のなかにAさんが「精神上的の障害によって事理弁識能力（判断能力）が不十分な状態になった時」は、Bさんは速やかに家庭裁判所に対して「任意後見監督人」の選任の請求をしなければならないとしておきます。

イ これは、このような状態になったときには、通常は「成年後見人」の選任の申立てをしなければならないのですが、これを避けてAさんが信頼しているBさんに、引き続き自分の財産の管理や療養看護に関する事務をして欲しいと希望しているからです。

ウ その結果、家庭裁判所によって「任意後見監督人」が選任された時から、Bさんは「任意後見人」として、予めAさんとの間で取り決めをした「代理権目録」記載の後見事務を開始できることとなります。

以上

支部だより

下京・南支部会 報告

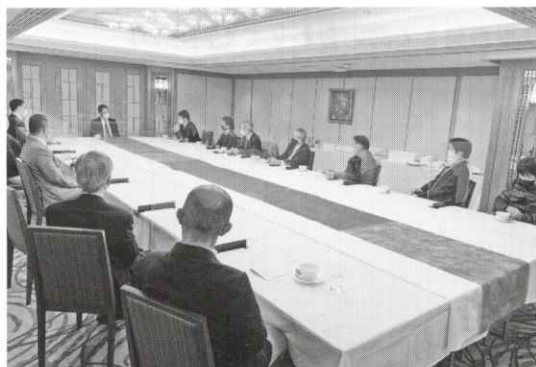
通信員 住田 卓也

秋が深まった令和3年11月27日(土)、リーガロイヤルホテル京都『皇家龍鳳』にて下京・南支部総会並びに懇親会が、ソーシャルディスタンスを保ちながら開催されました(支部会員14名出席)。4月からの新支部長、山本俊広先生の開会挨拶の後、会員動静、会計報告などがされました。

研修会では、高生会リハビリテーションクリニック院長 高謙一郎先生から新型コロナウイルスのお話と感染予防対策、また会員の質疑に対して丁寧に説明していただきました。いつも研修会では日頃の業務に大変役に立つ情報を

いただき感謝しております。その和やかなムードのまま懇親会に移りました。林啓史副会長の乾杯御発声の後、選び抜かれた様々な食材を駆使し伝統に基づいた中国料理、ヴィンテージ紹興酒を前に支部の隔たりない有意義な情報交換の場となり、あっという間の2時間でした。

下京・南支部は若手からベテランまで大変仲が良く、新支部長もこの業界を盛り上げていこうと活気にあふれています。今回ご多忙で参加できなかった会員にも、次回は是非参加していただけることを望んでおります。



会員の動静

退会

11月 星 雄登 (伏見支部・賛助会員)

死亡退会

謹んでお悔やみ申し上げます。

安本 弘 会員 (9月) : (宇治支部)

中田康人 副会長 (10月) : (宇治支部)

ご逝去されました。心よりお悔やみ申し上げます。

掲示板コーナー

京柔整カレンダー

		柔 整 関 係	京 都 の 行 事
1月	22日(土)		おんらいん京都マラソン2022 1月22日(土)~2月20日(日)
2月	13日(日)	令和3年度運動器疾患対応力向上実施事業 第77回京都接骨学会 保険講習会	
	25日(金)		北野天満宮梅花祭 2022
3月	4日(金)	京柔整会報163号原稿締め切り	
	13日(月)		十三まいり (虚空蔵法輪寺) 3月13日(日)~5月13日(金)
4月	20日(月)	京柔整会報163号発刊	
	26日(火)		松尾大社・松尾祭 (神幸祭)

毎月、第3土曜日に保険説明会が開催されます。(詳しくは事務局まで問い合わせてください)

編集後記

- 中国国籍の方、インド国籍の患者さんが来院した。鍼灸、マッサージは日本以外の国でも行われているが柔道整復はどうだろうか。Judo Therapyは浸透できるのだろうか。森田康裕
- 新しい年がまた始まった。しばらくは間違えないように令和4年、2022年と頭で唱えたり、書くときに意識するようにしているが、つい間違えることもある。しばらく注意が必要だ。新型コロナウイルスは12月中旬、これを書いている段階でほぼ収まっているかのようなようであるが新たな変異株「オミクロン株」については注意が必要だ。南海トラフ巨大地震についても起こる可能性が高いとされている。不安材料を挙げるときりがないが落ち着いた気持ちで今年も過ごしていきたい。何気ない日常に幸せがある。大事にしていきたい。Yuji
- 2022年の干支は十干が「壬（みずのえ）陽の水」十二支が「寅（とら）木の陽」の年にあたるので「壬寅（みずのえとら）」となり、干支の組み合わせでは39/60番目、相生（水生木）、「陽気を孕み、春の胎動を助く」冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれることを表しているそうです。このコロナ禍にあつて全ての人へ華々しく生命力に溢れる一年となりますこと心からお祈りいたします。けんじ
- 2022新年号はいかがでしたでしょうか。今年は新型コロナウイルス感染症状が普通の風邪並みの扱いとなり、普通の生活に戻れる事を期待しています。去年も本会行事は殆ど行われていない中、合併号での京柔整会報の発刊となりました。今号は、本会顧問弁護士の薦田純一先生に終活における貴重な投稿をいただきました。会報誌は本会の活動を内外に伝え、会員の役に立つ情報を伝える媒体として長く読まれてきています。広報誌では引き続き、特集を組み、より一層皆様の役に立つ知恵や情報の伝達に心掛けたいと思います。また旬な情報は本会ホームページや、Facebook、Instagramなどを利用して、いち早く伝えるようにしてまいります。引き続き、皆様からの投稿と情報をお待ちしております。よろしくお祈りいたします。

☆nakatoshi☆

次号 しめ切り 3月4日

京柔整会報

機関誌 161・162号合併号

令和4年1月20日

発行者 公益社団法人 京都府柔道整復師会
会長 長尾 淳彦
編集責任者 広報部長 中川 稔貴
発行所 京都市右京区西京極新明町6番地
☎ 京都 (075) 325-0414
(広報部)
印刷所 株式会社 幸伸
京都市下京区中堂寺庄ノ内町1-131
TEL. (075) 314-2251
FAX. (075) 314-5177



明
醫
学校法人
明治東洋医学院

スポーツ × 医療

「人の役に立ちたい」
～その想いに応える学び～



- ◎ 中学・高校保健体育 一種免許状取得可能 ※星槎大学との協定による
- ◎ 鍼灸師 + 柔道整復師のWライセンス取得を全面サポート
- ◎ 明治国際医療大学認定資格「メディカルアスレチックトレーナー」育成

こころ和らぐ医療を創造する

明治国際医療大学

〒629-0392 京都府南丹市日吉町
TEL 0771-72-1188(入試事務室) FAX 0771-72-1189
URL <https://www.meiji-u.ac.jp>



大学HPは
コチラ!!

看護学部 保健医療学部 鍼灸学部
看護学科 柔道整復学科 救急救命学科 鍼灸学科

誰かの支えになる喜び、アスリートを支える医療人へ

明治東洋医学院専門学校

〒564-0034 大阪府吹田市西御旅町 7-53
TEL 06-6381-3811 FAX 06-6381-3800
URL <https://www.meiji-s.ac.jp>



専門学校HPは
コチラ!!

鍼灸学科 [医療専門課程3年制] 柔整学科 [医療専門課程3年制]

刺さないから痛くない!!

ソマセプト・ミオ と ソマレゾン・ヘム の貼り方

オンラインセミナー

2022 総会のお知らせ

2/20日 13:00~16:00

場所: 一般参加者はオンライン参加
※申し込み、詳細については左記QRからお願いします

今後のセミナー予定

(全て日曜日 14時~16時)

※特別企画のみ10時~12時

参加費
無料

5/16, 6/20は
参加費5,000円

<p>2021 5/16</p> <p>目 14時~16時</p> <p>肩関節周囲炎</p>	<p>2021 6/20</p> <p>目 14時~16時</p> <p>膝痛</p>	<p>2021 6/27</p> <p>目 10時~12時</p> <p>特別企画</p>	<p>小野先生とのセミナー</p> <p>「実演セミナー!鍼灸師と理学療法士による実践的痛みケア~予防ケアと予後ケアの相乗効果~」</p>
<p>2021 7/4</p> <p>目 14時~16時</p> <p>腰痛</p>	<p>2021 8/1</p> <p>目 14時~16時</p> <p>肩関節周囲炎</p>	<p>2021 9/5</p> <p>目 14時~16時</p> <p>ストレートネック</p>	<p>2021 10/3</p> <p>目 14時~16時</p> <p>テニス肘</p>
<p>2021 11/7</p> <p>目 14時~16時</p> <p>ゴルフ肘</p>	<p>2021 12/5</p> <p>目 14時~16時</p> <p>手根管症候群 腱鞘炎</p>	<p>2022 1/9</p> <p>目 14時~16時</p> <p>肩こり・首の痛み</p>	<p>2022 3/6</p> <p>目 14時~16時</p> <p>膝痛</p>

コロナ対策

お家でセミナーが聞けます!!

地域疼痛ケア協会HP

地域疼痛ケア協会 主催 / 東洋レヂン株式会社 協賛

導入実績10,000件以上!

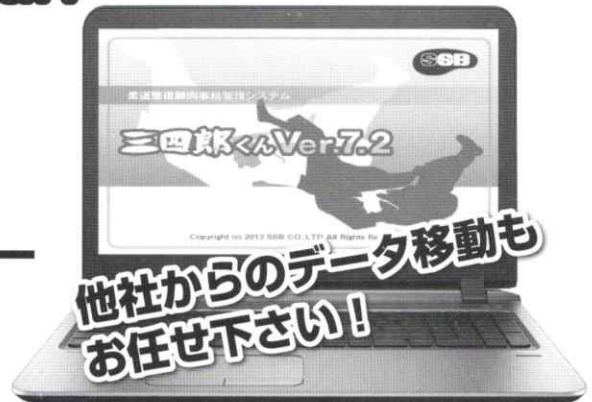
接骨院・整骨院専用のレセコンなら『三四郎くん』

公益社団法人 京都府柔道整復師会でも導入率No.1!

柔道整復師向 事務管理システム

三四郎くんVer.7.2

療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートでご好評を頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。



※一部ご希望に添えない場合があります。



▲ 保険証入力画面



▲ 傷病通院入力画面

オプションでさらに便利!



保険証リーダー



サーマルプリンタ



バーコードシステム



【東京ショールーム・SSB研修センター】
東京都千代田区神田三崎町2-7-10
帝都三崎町ビル7F

超音波画像ファイリングシステム

ウルトラ三四郎Next

大切な超音波画像をUSBメモリで
簡単取り込み・保存できます!

超音波観察装置 ラインナップ

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。

特別価格にてご提供致します!

柔道整復師向け

詳しくは弊社にお問合せ下さい。



Viamo sv7

医療機器認証番号:
229ACBZX00025000
製造販売元:
キャノンメディカルシステムズ株式会社

HS-2200

医療機器認証番号:
225AHBZX00034
製造販売元: 本多電子株式会社



ARIETTA
Prologue SE

医療機器認証番号:
227ABBZX00109000
製造: 株式会社日立製作所
販売: 富士フイルムヘルスケア株式会社

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>

HPはこちらから▶



【関西営業所】 ☎532-0011

大阪市淀川区西中島4-13-24 花原第3ビル405号
TEL 06-6390-3462 / FAX 06-6390-3463

最新柔整情報が読める!!

柔整ホットニュース <https://www.jusei-news.com/>

